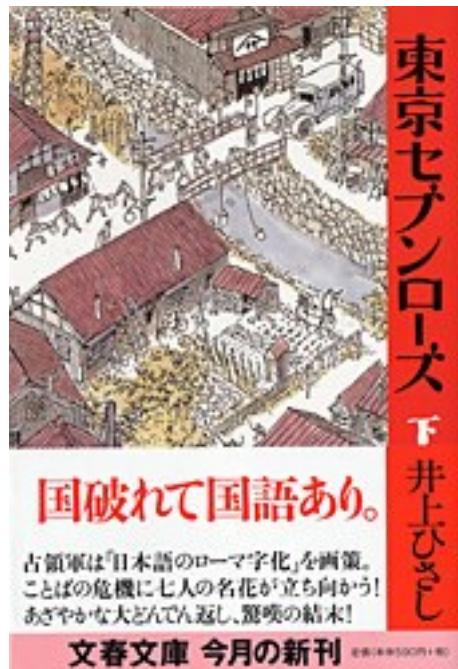


東京セブンローズ 〈下〉



[東京セブンローズ 〈下〉_下载链接1](#)

著者:井上 ひさし

出版者:文藝春秋

出版时间:2002/04

装帧:文春文庫

isbn:9784167111229

国語とはなにか? 国家とは、市民とは?

昭和二十年、根津の団扇屋主人による日記。そこには戦下の市民の真実と、戦後の占領軍による日本語ローマ字化計画が綴られていた

敗戦後、信介は恐るべき陰謀を知る。占領軍が「忌むべき過去」を断ち切るべく、日本語のローマ字化を図っているのだ。戦時下の日本人を支えたのは国家ではなく、「国のことば」ではなかったか。未曾有の危機に七人の名花・東京セブンローズが立ち向かう。国敗れて国語あり。未長く読みつがれる名編、堂々の完結。

作者介绍:

昭和9(1934)年、山形県に生れる。上智大学外国語学部フランス語科卒業。浅草フランス座文芸部進行係などを経て文筆業に入り、戯曲、テレビ脚本で数々の賞を受賞。47年、小説「手鎖心中」で直木賞受賞。54年、戯曲「しみじみ日本・乃木大将」「小林一茶」で紀伊国屋演劇賞、翌年、読売文学賞戯曲賞を受賞。56年、「吉里吉里人」で日本SF大賞、翌年、同作で読売文学賞小説賞を受賞。平成11年、執筆17年におよぶ大作「東京セブンローズ」を刊行、菊池寛賞を受賞。

目录:

[東京セブンローズ 〈下〉 下载链接1](#)

标签

评论

[東京セブンローズ 〈下〉 下载链接1](#)

书评

[東京セブンローズ 〈下〉 下载链接1](#)